

コマツカサススキ

Scirpus fuirenoides Maxim.

カヤツリグサ科
Cyperaceae

カテゴリー

大分県 II
環境庁 掲載なし

選定理由 分布域は比較的狭く、本県の生育地は主に湿地に点在し、個体数は少ない。湿地開発や湿地周辺の環境変化で、生育地の減少や消滅が懸念される。

県内分布 玖珠丘陵地・山地，九重火山群，別府湾沿岸域，豊後水道後背地域

分布域 本州 四国 九州(福岡・佐賀・熊本・大分・宮崎・鹿児島)

生育環境 丘陵地や低山地の池畔，湿地。

現 状 湿地開発で消滅した生育地がある。

ウキヤガラ

Scirpus fluviatilis
(Torr.) A. Gray

カヤツリグサ科
Cyperaceae

カテゴリー

大分県 II
環境庁 掲載なし

選定理由 県内の分布域は狭く、生育地は点在し、個体数は少ない。池畔湿地を生育地とするため乾燥化により生育環境が悪化し、生育地の減少や消滅が懸念される。

県内分布 国東地区，中津・宇佐低地，姫島・国東海岸，由布・鶴見火山群

分布域 北海道 本州 四国 九州(福岡・佐賀・長崎・大分・鹿児島)
朝鮮半島 中国・中国(東北部) ,インドシナ 東シベリア ,アムール ,ウスリー 樺太 ,カムチャッカ

生育環境 低地や丘陵地の池畔湿地。

現 状 「中津・宇佐低地」で、生育環境が悪化した池沼がみられる。

シズイ

Scirpus nipponicus Makino

カヤツリグサ科
Cyperaceae

カテゴリー

大分県 IB
環境庁 掲載なし

選定理由 県内の生育地は極めて希で、個体数も少ない。池の水位の変化で、生育状態に消長がみられる。水環境の変化により、絶滅の危険性が高い。

県内分布 九重火山群

分布域 北海道 本州 四国 九州(福岡・佐賀・大分)
中国(東北部)

生育環境 低山地の池沼。

現 状 「由布・鶴見火山群」の池沼に生育していたが、築堤され、水没して消滅した。

備 考 九州の生育地は、分布の南限域にあたる。国立公園指定植物 [阿蘇くじゅう]。